**令和５年度（2023年度）**

**オホーツク地区農作業安全・労務管理・応急救護研修会**

１ 目　的

　　オホーツク地域の農作業事故は年間369件も発生し（H29～R3の平均）、

H21年の453件より減少していますが、就業者千人あたりの事故件数は

北海道の平均よりも多く、安全意識の向上が求められています。

　ＧＡＰは、食品安全、環境保全、労働安全等、農業の持続性を確保する

手法であり、ＧＡＰの考え方を導入することより、経営者が生産工程を

適切に管理することで課題解決に繋がることが期待できます。そのため、

農業者全員が取り組むべき、農作業安全、労務管理、応急救護に関わる

研修会を取り上げ、地域の安全意識の向上により、より良い農場づくり

に繋げるために研修会を開催します。

２ 日 時：令和５年（2023年）11月29日（水）9:30～15:00（受付9:00～）

３ 場 所：ホクレン訓子府実証農場・後日動画配信（ホクレンアグリポート）

４ 対象者：オホーツク管内の農業者、ＪＡ、普及センター、行政等（定員60名）

５ 主　催：オホーツク地区農作業安全推進本部・オホーツク地域ＧＡＰ導入推進会議

６ 共 催：株式会社北海道クボタ・株式会社クボタ

７ タイムスケジュール

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　間 | 内　容 | 進行・講師 |
| 9:00～9:309:30～9:359:35～10:3510:35～10:4510:45～11:4511:45～12:4512:45～15:0015:00 | 受付開会・あいさつ■労務管理研修「安全な労働環境づくりのためのＧＡＰと労務管理について」休憩■応急救護研修「救命講習」・座学及びＡＥＤなどの実技研修昼食、休憩■農作業安全研修（１）農業経営を支える農作業事故対策の考え方及びＶＲゴーグルを用いた農作業事故体験（２）自動操舵トラクタの安全確認（３）トラクタによる死角確認及び基本操作（４）トラクタによる転倒角度体験装置及びシートベルト装着推進閉会 | 事務局事務局社会保険労務士法人オホーツク労働事務所多田 学 氏北見地区消防組合本部救急企画課（１）農研機構 農業機械研究部門システム安全工学研究領域　積 氏1. 株式会社北海道クボタ

　　　1. 株式会社北海道クボタ
2. 株式会社北海道クボタ

事務局 |